

# VIII 事故や災害に備える

---

A班

鎌田 一直

久保 友軌

米川 瑞紀

# 1 自動車事故に備える自動車保険

---

## ○ 自動車保険とは

- 自動車に乗っていると、注意して運転していても事故に遭遇することがある。いったん事故が起こってしまえば自分自身や相手方に大なり小なりの被害が出る。そういう時にその損害を金銭的に補うもの。
- 自賠責保険と任意保険の両方を含めて自動車保険と言う。

## 2 自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)

---

- ・自動車(バイクを含む)を所有する人は**必ず**加入しなければならない。  
→加入していなければ車検を受けられない、未加入のクルマを運転すれば刑事罰の対象になる。
- ・人身事故の被害者が、加害者にお金がないときでも**最低限の経済的補償**が得られる。
- ・自動車事故の**被害者を救済**することが目的。
- ・検査対象車種では自動車の登録又は車検の際に、車検満了日までの期間を満たす保険期間での加入が義務付けられている。

## 2自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)

---

### ○ 自賠責保険の補償範囲

- けがや後遺障害、死亡などに対する補償(対人賠償)に限られる。
- ぶつかった自動車の修理代など、物の損害は補償されない。

### ○ 自賠責保険の補償額

- 死亡で被害者1人につき**最高3000万円**  
(後遺障害では最高4000万円)
- 治療費や休業損害に対しては**最高120万円**

# 3 任意の自動車保険

---

## ○ 任意保険

- ・自賠責保険では補償されない部分の損失を補償する保険。
- ・損害保険会社とJA共済、全労災で扱っている。
- ・保険期間は通常は1年だが、長期や短期の保険もある。  
保険料率は車種他に、運転者の年齢や運転者の範囲などによる分類によって定められ、危険度の高いグループほど高い保険料率となる。他にも車両の安全装備や盗難防止装置の有無による割引制度がある。

# 3 任意の自動車保険

---

## ○任意保険の種類

- ・対人賠償保険
- ・自損事故保険
- ・無保険車傷害保険
- ・対物賠償保険
- ・搭乗者傷害保険
- ・車両保険
- ・人身障害補償保険
  
- ・自動車運転者損害賠償責任  
保険(ドライバー保険)

## ○おもな特約

- ・臨時運転者特約
- ・ファミリーバイク特約
- ・身の回り品補償特約
- ・等級プロテクト特約

## 4 任意の自動車保険の加入のポイント

---

### ○ 基本の補償を確保

- ・最低限準備しておきたいのは、**事故相手や同乗者に対する補償。**
- ・保険金額はある程度自由に決めれるが、限度額が決まっている保険もある。

### ○ 人身傷害補償保険

- ・**自分に過失がある部分についても補償される。**
- ・過失割合にかかわらず、加入している人身傷害補償保険の保険金額を上限として治療費や休業損害などを全額、自分の保険会社から受けとれる。

### ○ 補償を充実させる特約

# 5 保険料節約のポイント

---

## ○契約の条件などによる割引

- ・支払い方法
- ・等級
- ・26歳未満不担保
- ・30歳未満不担保
- ・複数所有自動車割引
- ・セカンドカー割引
- ・長期契約

## ○車の安全装備による割引

- ・ABS
- ・エアバッグ
- ・デュアルエアバッグ
- ・衝突安全ボディ
- ・横滑り防止装置
- ・エコカー
- ・福祉車両
- ・イモビライザー

## ○リスク細分型

- ・車の使用用途
- ・年間走行距離
- ・ゴールド免許

## ○便利な特約

- ・メインドライバー特約
- ・子ども特約



# 5 保険料節約のポイント

---

## ○ 代理店経由

<メリット>

- ・基本の補償範囲を広げたり、交渉のアフターサービスを拡充

<デメリット>

- ・通信販売に比べ保険料が高い

## ○ 通信販売

<メリット>

- ・**リスク細分保険料**を採用しているため保険料が安い

<デメリット>

- ・代理店というクッションが無いので、加入や更新のとき、あるいは事故後の処理については、自分でやらなければならない手続きが増える

# 火災保険

---

- 自己が所有する**建物**や**家財**などに対する損害を補償。
- 落雷や台風などの**自然災害による損害**もカバー。
- その他に損害が発生した際に付随してかかる費用に対しても保険金が支払われる。
- 地震による火災は小額の保険金のみ。
- **地域により**保険料が異なる。
- **明記物件**
  - 貴重品(宝石・貴金属・書画・骨董品・美術品)は**30万円未満**の場合は保険証券に明記しなくても保険の対象となる。**30万円超**の場合は明記しなければならない

# 火災保険の種類

---

- **住宅火災保険**(例: 損害保険ジャパン・新住宅火災保険)  
→火災および、落雷、風災、爆発などによる建物と家財の損害を補償。最も基本的な火災保険。
- **住宅総合保険**(例: 損害保険ジャパン・新住宅総合保険)  
→住宅火災保険に加えて盗難、水ぬれ、水災などさまざまな災害・事故による建物と家財の損害を補償。
- **家庭総合保険**(例: 損害保険ジャパン・新家庭保険)  
→住宅総合保険に加えて日常のハプニングなども補償。
- **団地保険**  
→マンション等の耐火造共同住宅を対象とする火災保険。家財の補償に加え、他人や家主への賠償責任などを補償する保険。

# 火災保険の種類

---

## 積立型(例:損害保険ジャパン・ゆとほ一む)

- ・基本的には住宅総合保険の補償内容と同じで、保険期間を3年・5年・10年から選べるのが一般的。
- ・満期返戻金がある。
- ・保険料が高め。

# 火災保険加入のポイント

---

## ① 自宅の主要構造をチェックする

A～D構造まであり、Aから順に**耐火性**が強い。

## ② 評価方法

・**時価額**: 支払われる保険金 = 損害額 × 保険金額 / 時価 × 80%  
減価償却により保険額が減少。

・**再調達価格** (新価額):

以前と同程度の家を建てられるだけの保険金が受け取れる。

・保険料が高いプランでは再調達価格、安いものは時価額が多いという印象

## ③ 家財

家財の保険は**別途契約**しなければいけない。

## ④ 特約など

各社さまざまな特約がある。

# 地震保険

---

## ・地震保険

地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする火災・損壊・埋没または流失による損害を補償する**地震災害専用の保険**です。単独では加入できず火災保険を補う形で加入。地域により保険料が異なる。

## ・なぜ単独で加入できないのか

想定している以上に**大規模**である。

発生が極めて**不規則**である。

→通常の保険としての**仕組みが成り立たない**。

## ・保険金額

建物・家財ごとに火災保険の保険金額の**30%から50%**に相当する額の範囲内で任意に設定。建物で**5,000万円**、家財で**1,000万円**が限度額となる。

# 地震保険

---

- 地震保険が支払われる場合

- 全損

- 保険金額の**100%** (時価が限度)

- 半損

- 保険金額の**50%** (時価の50%が限度)

- 一部損

- 保険金額の**5%** (時価の5%が限度)

# 地震保険

---

- ・1966年(昭和41年)から地震保険が実現した
- ・日本では1995年(平成7年)の阪神・淡路大震災以後加入の動きが広まった
- ・万が一の備えとして重要な保険の一つではあるが、加入の伸び悩み傾向は否めない。
- ・加入率 11.6パーセント (95年)  
21.5パーセント (07年)

参照 日本損害保険協会HP



# 地震保険

---

- なぜ加入率が伸びないか
  - 火災保険とセットでなければ加入できないことが、加入をためらわせている。
  - 府県境において等区分の低い側で、リスクとかけ離れた不当に高い料率の保険料。

# 地震保険

---

## ○ 対策

- 同一会社での火災保険とセットで加入という条件の撤廃。
- 等級区分の見直しなど。

## ○ 実施された対策

- 地震保険料の割引制度
  - 建築年割引・耐震等級割引・免震建築物割引・耐震診断割引など

# 火災保険の比較

## ○ プランによる比較

損保ジャパン 新家庭保険と新住宅火災保険

大阪府 保険金2500万 A構造 保険期間10年

	火災 リスク	自然災害 リスク		日常災害リスク					その他補償される費用	評価 方法	保険料
	火災・落 雷	風 災 等	水 災 等	水ぬれ	盗難	衝突	騒擾	破損			
<b>新家庭保険</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	全部	新価	140,750 円
<b>新住宅火災 保険</b>	○	○	×	×	×	×	×	×	一部	時価	89,500 円

# 火災保険の比較

企業による比較  
損害保険ジャパン  
(新家庭保険)

VS

三井住友海上  
(ホームピカイチ ゴールドプラン)

参照 損害保険ジャパンHP  
三井住友海上保険HP  
保険比較サイト i保険

新家庭保険	ホームピカイチ
バリアフリー改修費用が <b>特約</b> による	バリアフリー改修費用が <b>プランに組み込まれている</b>
地震による火災の場合に補償が100%受けられる <b>特約</b> がある	暮らしのQQ隊
	ホールインワン・アルバトロス費用担保特約
	損害賠償時の示談交渉の代理
保険料:140,750円	保険料:180,040円

# 保険料過徴収問題

---

- 2006年、損保大手5社で火災保険料の過徴収が発覚。
- 2007年、火災保険料の過徴収が発覚した損保大手6社から中間調査結果が発表された。合計で10万8,364件、金額にしておよそ56億円分が保険料の過徴収に該当していた。
- 2008年5月、損保大手6社において、約133万件、総額298億円が保険料の取りすぎに該当する見込みであることが判明。火災保険(地震保険含む)が約62万件・237億円、自動車保険では約68万件・43億円、傷害保険などで約3万件・18億円、それぞれ保険料を取り過ぎていたことが明らかとなった。2008年7月には、損保25社で153万件、金額にして371億円にまで達したことが明らかになった。

# 3 傷害保険の仕組み

---

## ○ 傷害保険とは・・・

国内や国外での交通事故・ガス中毒など、不慮の事故や伝染病による死亡や入院、通院に対して保険金が支払われる保険

「急激性」「偶然性」「外来性」が「傷害保険の3要件」。

※病気による死亡や入院、通院は補償されない点は注意が必要。

# 3 傷害保険の仕組み

---

## ○ 傷害保険の種類

- 傷害総合保険
  - 普通傷害保険
  - 家族傷害保険
  - 交通事故傷害保険
  - こども傷害保険
  - 自転車傷害保険
  - 海外旅行傷害保険
  - 国内旅行傷害保険
  - 留学保険
  - スポーツ傷害保険
- etc...

# 3 傷害保険の仕組み

---

## ○ 普通傷害保険

被保険者が、日本国内または国外において、急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合に保険金を支払う保険を指す。

国内・国外を問わず、家庭内、職場内、通勤途上、旅行中など、日常生活におけるほとんどすべての事故による傷害を補償する基本的な傷害保険。

1級職種・2級職種・3級職種に分類され、保険料率が違う。(企業によってはA・Bのように2種に分けている場合もある)



# 3 傷害保険の仕組み

---

## ○ 海外旅行傷害保険

海外旅行行程中に被った傷害のほか、特約により、疾病治療費用、疾病死亡、賠償責任、携行品損害、救援者費用などの海外旅行中のトラブルを総合的に補償するもの。

※ 現地でダイビングなどの危険なスポーツを行う場合は、保険に加入する際、別途割増保険料が必要になるなど注意が必要。(例、AIUダイバーズ)

→ 海外で使えるクレジットカードの多くには、海外旅行保険が自動的にセットされている。これは特別な申込みは不要で、保険料は発生しない。

### 3 傷害保険の仕組み

- 海外旅行傷害保険における保険会社商品とCC付帯保険の比較

	傷害死亡	傷害後遺障害	治療・救援費用	疾病死亡	賠償責任	携行品	航空機手荷物遅延
AIU・タイプ151	3,000万	3,000万	無制限	3,000万	1億	30万	10万
マイレージプラス JCBオリエントカード	<del>3,000万</del>	<del>3,000万</del>	無制限	1,000万	1億	30万	10万
AIU・タイプ152	1,000万	3,000万	無制限	1,000万	1億	30万	10万
オリジナル	3,000万	3,000万	無制限	1,000万	1億	30万	10万

**AIU・タイプ151 保険料 ¥10,220**  
**AIU・タイプ152 保険料 ¥8,260**

## 3 傷害保険の仕組み

---

### ○ スポーツ傷害保険 ～ゴルファー保険を一例に～

#### ○ 補償内容

- ・賠償責任 上限5,000万～2億
- ・傷害 上限538,8万～980万
- ・用品 上限10万～40万
- ・ホールインワン&アルバトロス 上限10万～100万

#### ○ 保険料金

年/3,000～18,000円 (三井住友海上ゴルファー保険)

# 3 傷害保険の仕組み

---

## ○ 傷害保険のまとめ

- 独特の保険料の判断基準。
- ささまざまなオプション(特約)がある。
- 補償の範囲や期間などを細かく設定できるフレキシブルな保険。

# 1 賠償責任保険とは

---

- 被保険者が偶然な事故により第三者に損害を与えたため法律上の損害賠償責任を負担しなければならない場合に、それによって被る損害をてん補する保険

例えば・・・

- 自転車で他人にぶつかってけがをさせてしまった...
- 買い物中に高価な食器を壊してしまった...
- 子どもが同級生にけがをさせてしまった... などなど

## 2 賠償責任保険の種類

---

- **個人向け賠償責任保険**

個人賠償責任保険、ゴルファー保険、テニス保険など

- **一般企業向け賠償責任保険**

施設所有管理者賠償責任保険、請負業者賠償責任保険、生産物賠償責任保険(PL保険)、受託者賠償責任保険など

- **特定業務向け賠償責任保険**

自動車管理者賠償責任保険、旅館、LPガス販売、旅行業者、情報サービスなど

- **専門職業人賠償責任保険**

医師賠償責任保険、公認会計士賠償責任保険、建築家賠償責任保険、弁護士賠償責任保険、司法書士賠償責任保険など

- **瑕疵保証責任保険**

※瑕疵・・・欠陥のこと

### 3 個人賠償責任保険とは

---

- 個人が日常生活の中の事故で、損害賠償責任を負うことになった場合に備える保険

例えば・・・

- ・ 自転車運転中に他人にケガをさせた
- ・ 店の陳列物を壊した
- ・ 子供が他人の家を破損した
- ・ 階下の部屋に水浸被害を与えた
- ・ ペットが他人に危害を与えた

などなど

### 3 個人賠償責任保険とは

---

- 損害賠償にかかるお金、裁判費用などを補償してくれる。
- 一般的には年間2000円前後の保険料で1億円程度補償され、家族全員が補償対象となる。  
ただし、海外における事故や他人から預かった物を破損したことによる賠償は対象外となる。
- 個人賠償責任保険を“単体”で保険商品として扱っている損保会社はほとんどないが、特約として損害保険などに自動的に付いている場合もある。



# まとめ

---

- 結局保険って十人十色
- 自分で調べることが大事

リスクマネジメント

と

ライフプランニング